

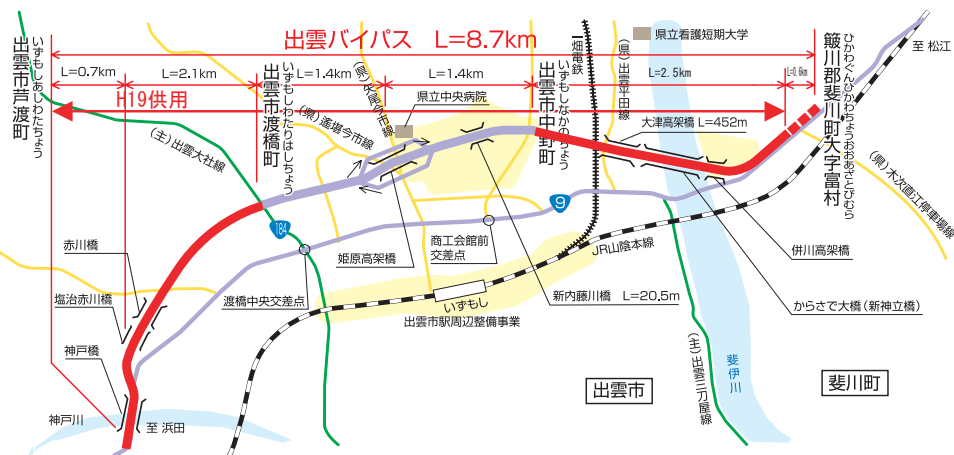
出雲バイパス

事業概要

■ 出雲バイパスの整備

出雲バイパスは国道9号の出雲市内の交通渋滞緩和や、交通安全の確保を目的として計画された簸川郡斐川町富村から出雲市芦渡町に至る延長8.7kmのバイパスです。昭和49年度に事業着手し、平成19年度に簸川郡斐川町富村から出雲市芦渡町間延長8.7kmを暫定2車線で全線供用しました。平成22年度は起点部L=0.6kmの4車線化をめざして工事を推進します。

■ 区間図



今年度の事業

改良・舗装工事を推進します。



出雲市芦渡町上空より西を望む

Topic 維持管理コストを低減し、ユニバーサルデザインを積極的に採用した整備

出雲バイパスの歩道部周辺では、新技術を活用した様々な工夫を行っています。段差や水たまりのできにくい透水性舗装を行うことで、快適に歩ける路面となっており、管理コストを抑え、優れた景観を保持する「草おさえ（防草シート）」なども採用しています。

